

2019

とうけい

見附市

平成30年版

は し が き

平成 30 年版「見附市統計書」をここに発行いたします。

この統計書は見附市の推移と現況を明らかにし、市勢のようすを正しく認識していただくため編さんしています。

編さんにあたっては、資料の収集など内容の整備改善につとめていますが、なお不備な点もあると思われますので、各位のご指導とご助言をいただき内容の改善をはかり、より一層充実した統計書にしていきたいと存じます。

おわりに本書の編集にあたりまして、貴重な資料を提供してくださいました関係各位のご厚意に対し、深く感謝を申し上げますとともに、今後とも一層のご協力をお願い申し上げます。

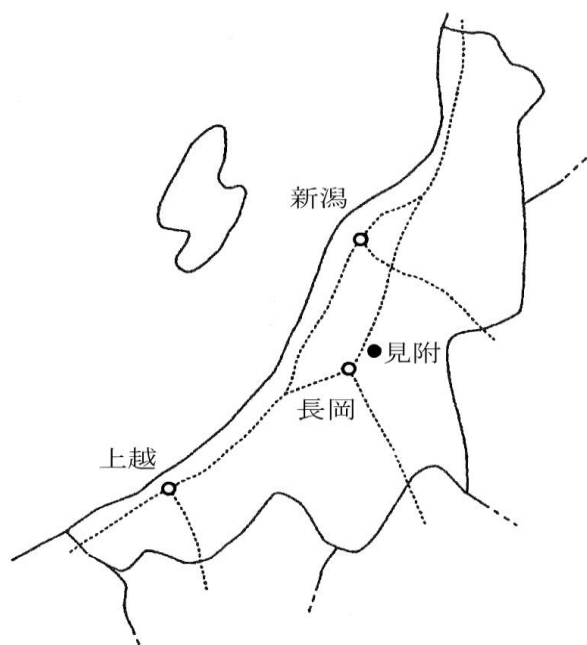
令和元年 7 月

見附市長 久 住 時 男

凡 例

1. 本書は、見附市に関する市勢の全般にわたり、基礎的な統計資料を収録したものです。
2. 本書は、平成30年中または平成29年度中の資料を中心に収録し、さらに利用者の便宜を図るため、おおよそ過去5年までさかのぼって収録しました。
3. 資料は、各官公庁、団体、会社及び本市各課などから提出あるいは報告、または当課において直接調査収集したものであり、資料の出所は各表の下部に掲げてあります。
4. 統計表は、原則として見附市の行政区域中の数値ですが、例外的なものについては、注で示してあります。
5. 表中の数値の単位は原則として上部右端に注記しましたが、一見して明らかなものは省略しました。
6. 期間については、「年次」とあるのは暦年、「年度」とあるのは4月から翌年3月までの期間です。なお年月日を記したものは、その日現在を示しています。
7. 数値の単位未満は四捨五入を原則としています。したがって合計と内訳の数値が一致しない場合もあります。
8. 統計表中の符号の用途は、次の通りです。

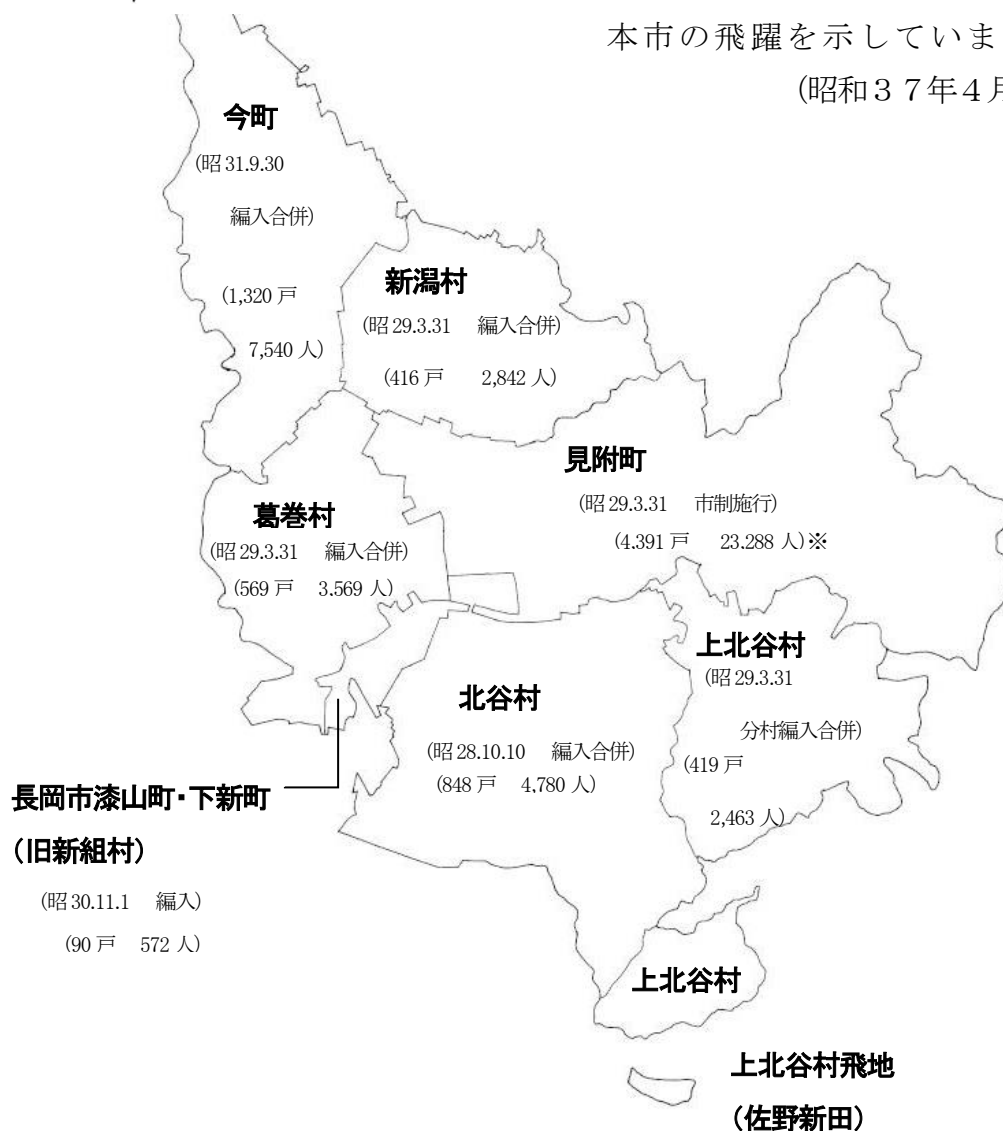
[0]	………	単位未満
[-]	………	皆無または該当数字なし
[X]	………	統計資料の秘密保持上公表できないもの
[…]	………	不 詳
[△]	………	減 少



市章

『ケ』を三つ組み合わせ、伝統と歴史の見附を表し、全体の丸は平和を象徴し、突出は限りない本市の飛躍を示しています。

(昭和37年4月1日制定)



※旧北谷村分を含む数字です。

なお、北谷村との合併(昭28.10.10)の際は、見附町は3,465戸 18,268人でした。

統計表目次

概況

1 土地・気象

1-1	市域の変遷……………	1
1-2	市の位置・面積・広ぼう……………	1
1-3	気象概況……………	2
1-4	地目別民有地面積……………	5
1-5	地目別民有地評価額……………	5
1-6	農地の転用実績……………	5

2 人口

2-1	世帯数・人口推移	
	（1）住民登録……………	6
	（2）国勢調査……………	8
2-2	年齢別人口構成……………	10
2-3	町内別人口・世帯数……………	12
2-4	人口の自然動態・社会動態……………	14
2-5	人口動態……………	14
2-6	合計特殊出生率……………	14
2-7	昼間人口……………	15
2-8	労働力状態男女15歳以上人口……………	15
2-9	産業別就業人口……………	16
2-10	各市別人口……………	18

3 事業所

3-1	産業別事業所数（大分類）……………	20
3-2	規模別事業所数……………	20
3-3	産業別従業者数（大分類）……………	21

4 農林業

4-1	農林業経営体数……………	22
4-2	総農家数……………	22
4-3	主副業別農家数（販売農家）……………	23

4-4	専兼業別農家数（販売農家）……………	23
4-5	販売農家の主な状態別世帯員数……………	24
4-6	農業用機械の所有農家数と所有台数……………	24
4-7	経営耕地の状況……………	25
4-8	家畜飼養頭羽数及び農家数……………	25
4-9	保有山林面積規模別林家数……………	26
4-10	組織形態別経営体数……………	26
4-11	保有山林の状況……………	26

5 製造業

5-1	産業別事業所数・従業者数・ 製造品出荷額等……………	27
5-2	産業別（中分類）概況……………	28
5-3	20市の工業の状況……………	30

6 商業・金融

6-1	年次別業種別店数・従業者数・ 商品販売額……………	31
6-2	業種別商店数・従業者数及び 年間商品販売額……………	32
6-3	20市の商業の状況……………	33
6-4	預金残高及び貸出残高……………	34
6-5	地方産業育成資金申込高及び 貸付高……………	35
6-6	中小企業振興資金申込高及び 貸付高……………	35
6-7	農業近代化資金申込高及び 貸付高……………	35
6-8	不況対策緊急融資資金申込高 及び貸付高……………	35

7 建設

7-1	市道整備状況	36
7-2	家屋の現況	
	(1) 木造家屋	36
	(2) 木造以外の家屋	36
7-3	建築物用途別着工延面積	38
7-4	長岡都市計画（見附市）用途地域 及び準防火地域	39
7-5	公園等設置状況	40

8 運輸・通信

8-1	J R旅客輸送状況	41
8-2	バスの輸送状況	41
8-3	コミュニティバスの輸送状況	41
8-4	軽自動車台数	42
8-5	自動車保有台数	42
8-6	郵便施設数	43

9 電気・水道・ガス

9-1	上水道供給状況	44
9-2	公共下水道整備計画及び 供用開始等の状況	45
9-3	農業集落排水整備計画及び 供用開始等の状況	45
9-4	ガス供給状況	45

10 社会 保障

10-1	国民健康保険加入状況	46
------	------------	----

10-2	国民健康保険税、収入及び 保険給付状況	46
10-3	国民健康保険税負担割合と 給付割合	47
10-4	後期高齢者医療制度加入者と 給付の状況	47
10-5	介護保険の申請・認定状況	48
10-6	介護保険の給付状況	48
10-7	拠出制国民年金概要	49
10-8	国民年金給付状況	49
10-9	生活保護法による保護状況	49
10-10	生活保護費支出額	50
10-11	生活保護法の医療扶助適用状況	50
10-12	身体障害者手帳交付者の 障害種類別状況	50
10-13	保育所の状況	51
10-14	放課後児童クラブの状況	52
10-15	生活福祉資金貸付状況	52
10-16	共同募金及び日赤社費実績	52

11 衛 生

11-1	4か月児健康診査状況	53
11-2	7～8か月児すくすく相談会状況	53
11-3	1歳6か月児健康診査状況	54
11-4	3歳児健康診査状況	54
11-5	歯科検診実施状況	
	(1) 1歳6か月児	55
	(2) 2歳児	55
	(3) 3歳児	55
11-6	結核健康診断・ 予防接種実施状況	56

11-7	高齢者予防接種実施状況……………	56
11-8	保健師活動状況……………	56
11-9	基本健康診査実施状況	
	（１）特定健診・特定保健指導…	57
	（２）39歳以下の基本健康診査…	57
	（３）後期高齢者健康診査……………	57
	（４）生活保護 基本健康診査…	57
11-10	大腸がん検診状況……………	58
11-11	肺がん検診状況……………	58
11-12	乳がん検診状況……………	59
11-13	子宮がん検診状況……………	59
11-14	前立腺がん検診状況……………	60
11-15	骨粗しょう症検診状況……………	60
11-16	胃がん検診状況……………	61
11-17	見附市の死亡の状況……………	62
11-18	献血実施状況……………	64
11-19	小・中学校児童生徒	
	寄生虫検査成績……………	65
11-20	う歯移行表……………	65
11-21	小・中学校児童生徒	
	年齢別身体測定結果……………	66
11-22	医療施設数……………	67
11-23	医療関係者数……………	67
11-24	地域医療体制 休日在宅当番医	
	制度利用状況……………	67
11-25	市立病院の状況	
	（１）医療従事者……………	68
	（２）利用状況……………	68
11-26	介護予防事業の利用状況……………	70
11-27	健康の駅 相談状況……………	71
11-28	健康運動教室継続参加者数……………	72
11-29	ごみ処理状況……………	73

11-30	排出者別ごみ回収量……………	73
11-31	種類別ごみ回収量……………	74
11-32	資源ごみの内訳……………	74
11-33	し尿処理状況……………	75
11-34	畜犬登録及び	
	狂犬病予防注射実施数……………	75
11-35	公害事案の処理状況……………	75

12 教育・文化

12-1	県立・市立・私立別学校・	
	学級本務教員及び児童生徒数……………	76
12-2	小・中学校 1 学級及び	
	児童生徒 1 人当り教育費……………	77
12-3	学校別・児童生徒・教員数及び	
	施設……………	78
12-4	学校教育費……………	80
12-5	中学校卒業者数……………	81
12-6	幼稚園教員数及び園児数……………	81
12-7	全日制課程高等学校教員数	
	及び生徒数……………	82
12-8	全日制課程高等学校進学・	
	就業別卒業者数……………	82
12-9	平成30年度全日制課程高等学校	
	卒業生の産業・職業別就業者数…	83
12-10	体育施設利用状況……………	84
12-11	勤労者家庭支援施設利用状況……………	84
12-12	公民館（6 地区）利用状況……………	84
12-13	文化ホール利用状況……………	85
12-14	ネーブルみつけ利用状況……………	85
12-15	海の家利用状況……………	85
12-16	子育て支援センター利用状況……………	86
12-17	市図書館蔵書数……………	87

12-18	市図書館蔵書貸出冊数……………	87	15-6	選挙人名簿登録人員数	
12-19	国・県・市指定文化財一覧表……………	88		(1) 永久選挙人名簿・	
12-20	みつけ伝承館利用状況……………	89		在外選挙人名簿……………	103
12-21	観光入込者数……………	89		(2) 農業委員会	
				選挙人名簿……………	103
13	市民経済計算		15-7	投票区別選挙人名簿	
13-1	産業別市内総生産……………	90		登録人員数……………	104
13-2	市民所得(分配)……………	91	15-8	農業委員会開催状況……………	105
13-3	一人当たり所得……………	91	15-9	農地事務処理状況……………	105
			15-10	市職員数……………	106
14	治安・災害		16 財 政		
14-1	消防施設及び機動力……………	93	16-1	一般会計年度別	
14-2	火災損害状況……………	93		予算及び決算額……………	107
14-3	火災種別の内訳……………	93	16-2	特別会計年度別決算額……………	110
14-4	月別火災発生件数……………	94	16-3	一般会計性質別決算額……………	111
14-5	原因別火災発生件数……………	94	16-4	公営企業会計年度別決算額	
14-6	月別救急出動状況……………	94		(1) 水道事業会計……………	112
14-7	事故別救急出動状況……………	95		(2) ガス事業会計……………	112
14-8	交通事故発生状況……………	96		(3) 下水道事業会計……………	112
14-9	交通事故原因別発生状況……………	97		(4) 病院事業会計……………	112
14-10	特定事故発生状況……………	98	16-5	公有財産総括表……………	113
14-11	交通事故月別発生状況……………	98			
14-12	少年犯罪の取扱い状況……………	99	17 付 録		
14-13	少年不良行為の取扱い状況……………	99	17-1	歴代市議会議長……………	114
14-14	刑事犯罪等発生件数・検挙件数		17-2	歴代市議会副議長……………	115
	及び検挙人員……………	100	17-3	市議会議員名簿……………	116
15 市 政			17-4	歴代市長……………	117
15-1	市議会本会議開催状況……………	101	17-5	歴代助役……………	117
15-2	委員会等の開催状況……………	101	17-6	歴代副市長……………	117
15-3	請願、陳情処理状況……………	101	17-7	歴代収入役……………	118
15-4	議案議決状況……………	102	17-8	監査委員……………	118
15-5	選挙執行状況……………	102			

17－9	選挙管理委員会委員	118
17－10	公平委員会委員	118
17－11	固定資産評価審査委員会委員	119
17－12	農業委員会委員	119
17－13	教育委員会委員	119
17－14	市内主要官公庁及び 諸団体一覧	120

概 況

1 土地・気象 (P1～5)

【気象】(P2～4)

平成 30 年の最高気温は 7 月 29 日の 39.2℃で前年を 2.3℃上回り、観測史上最高気温を記録しました。最低気温は 1 月 15 日のマイナス 9.4℃で、前年を 3.0℃下回りました。

【土地】(P5)

平成 30 年の民有地面積は 5,584.3ha でした。

平成 30 年の農地の転用実績は 58,937 m²でした。

2 人 口 (P6～19)

《国勢調査》(P8～9・15～19)

平成 27 年国勢調査の結果、平成 27 年 10 月 1 日現在の見附市の人口は 40,608 人、世帯数は 13,702 世帯でした。平成 22 年の国勢調査に比べ 1,254 人 (3.0%) の減少、新潟県の人口は 230 万 4,264 人で見附市は県内 20 市中 15 位となっています。

国勢調査では昭和 22 年に 40,000 人を超え、その後多少の増減を繰り返すものの、全体的には微増傾向で推移し、平成 7 年に 43,760 人で人口のピークとなりました。その後平成 12 年には減少に転じ、平成 27 年も引き続き減少となりました。

《住民登録》(P6・10・12～13)

住民登録を見ると、平成 31 年 1 月 1 日で人口 40,565 人、世帯数 14,936 世帯となっています。

65 歳以上の高齢人口は 12,802 人、高齢化率は 32.0%で前年より 0.9 ポイント上がりました。

《人口動態》(P14)

人口動態を見ると、自然動態では出生 252 人 (前年比 8 人・3.1%減)、死亡 490 人 (前年比 28 人・5.4%減) で 238 人の減少となりました。社会動態では転入 981 人 (前年比 22 人・2.1%減)、転出 990 人 (前年比 109 人・9.91%減) の 9 人の減少となりました。

3 事業所 (P20～21)

平成 28 年 6 月 1 日現在の経済センサス - 活動調査では事業所数は 1,791 事業所で、前回の平成 24 年経済センサス-活動調査に比べ 148 事業所 (7.6%) 減少し、従業者数も 14,496 人で前回に比べ 819 人 (5.3%) 減少しました。

規模別事業所では、0～4 人の事業所が 277 減、5～9 人の事業所が 76 増、10～19 人の事業所が 36 増、20～29 人の事業所が 17 増、30 人以上の事業所が 3 減となりました。

4 農林業 (P22～26)

《農業》(P22～23)

平成 27 年 2 月 1 日現在の総農家数は 1,185 戸でした。そのうち販売農家数は 877 戸、自給的農家数は 308 戸でした。販売農家の専業別にみると、専業農家数 114 戸、兼業農家数 763 戸でした。

前回平成 22 年と比べると総農家数で 170 戸 (12.5%) の減少となりました。内訳では販売農家数は 142

戸（13.9%）の減少、自給的農家数は28戸（8.3%）の減少となりました。専兼業別では専業農家数21戸（22.5%）の増加、兼業農家は163戸（17.6%）の減少となりました。

《保有山林》（P26）

平成27年2月1日現在の林家数は386戸でした。前回平成22年と比べると7戸（1.8%）の減少となりました。

5 製造業（P27～30）

平成29年6月1日現在の従業者4人以上の製造業の状況は、事業所数117事業所、従業者数4,491人、製造品出荷額等は1,067億3,645万円でした。

前年と比較すると、事業所数は16（12.0%）減、従業者数は56人（1.2%）減、製造品出荷額等は51億1,765万円（4.8%）の増加となりました。

出荷額等の1位は生産用機械器具、2位はプラスチック製品、3位は金属製品となりました。

従業者規模別を見ると、4～9人の事業所が最も多く、33事業所（前年比16事業所・32.7%減）で全体の28.2%を占めました。100人以上の事業所は、12事業所（前年比増減なし）で全体の10.3%ですが、製造品出荷額等は480億4,212万円で全体の45.0%を占めました。

※統計調査の調査期日変更により、平成27年度については、事業所数、従業員数は平成28年6月1日現在、製造品出荷額は平成27年年間の数値です。

6 商業・金融（P31～35）

【金融】（P34）

市内金融機関における預金・貯金総額は2,392億円となりました。貸出総額は783億円となりました。預金・貯金総額、貸出総額とも前年に比べ増加しました。

7 建設（P36～40）

《道路》（P36・37）

市道の実延長は383,342mで、うち改良済245,344m（実延長の64.0%）、舗装延長348,540m（90.9%）で改良、舗装延長とも伸びています。

《建築》（P38）

平成29年度における着工建築物は新築件数が196件（前年比47件・31.5%増）、延べ床面積が63,017㎡（前年比28,002㎡・79.9%増）となりました。また、増改築件数が45件（前年比4件・8.16%減）、延べ床面積が11,665㎡（前年比3,289㎡・39.3%増）となりました。

8 運輸・通信（P41～43）

【運輸】

《鉄道》（P41）

平成29年度のJR見附駅での乗車人員は797,890人（前年比2,920人・0.36%増）で1日平均2,186人（前年比8人増）でした。

《バス》（P41）

一般乗合バスの乗車人員は 350,883 人（前年比 142,907 人・29.0%減）でした。

《コミュニティバス》（P41）

平成 29 年度のコミュニティバスの乗車人員は 161,458 人（前年比 13,364 人・9.0%増）でした。

《自動車》（P42）

自動車の保有台数は乗用自動車 13,026 台（前年比 68 台・0.5%減）、軽自動車 15,444 台（前年比 53 台・0.3%増）でした。

9 電気・水道・ガス（P44～45）

【水道】（P44・45）

《上水道》（P44）

平成 29 年度の上水道の状況は、給水戸数は 19,743 戸、給水人口は 52,214 人、年間給水量は 641 万 m³ でした。

《公共下水道》（P45）

公共下水道の状況は処理区域人口 35,330 人、水洗化人口は 32,455 人で水洗化率は 91.9%でした。

《農業集落排水》（P45）

整備集落数 15、供用開始区域人口 3,191 人、水洗化人口は 3,049 人で水洗化率は 95.5%でした。

【ガス】（P45）

平成 29 年度の供給戸数は 12,156 戸で年間消費量は 1,562 万 m³ で前年に比べ 31 万 m³ 増加しました。

10 社会保障（P46～52）

《国民健康保険》（P46・47）

平成 29 年度の国民健康保険の状況は、加入世帯 4,966 世帯（前年比 144 世帯・2.8%減）、加入人口 8,126 人（前年比 332 人・3.9%減）でした。医療給付状況は、件数が 146,289 件、金額は 30 億 6,462 万円でそれぞれ減少しました。一人あたりの医療費は 36 万 8,079 円で昨年に比べ増加しています。

《後期高齢者医療》（P47）

平成 29 年度の加入者は 6,572 人（前年比 107 人・1.6%増）、医療給付件数は 185,907 件（前年比 2,621 件・1.4%増）、給付総額は 43 億 8,623 万円となりました。

《介護保険》（P48）

平成 29 年度の介護保険の状況は、申請者数 2,281 人（前年比 7 人・0.3%減）と減少しました。また、認定者数は 2,220 人（前年比 13 人・0.5%増）、給付総額 34 億 8,488 万円（前年比 7,084 万円・2.1%増）と増加しました。

《国民年金》（P49）

平成 29 年度の適用数は 5,343 件（前年比 378 件・6.6%減）、給付総額は 17 億 979 万円（前年比 6,026 万円・3.4%減）と減少しました。

《生活保護》（P49・50）

平成 29 年度の生活保護の状況は、世帯人員 2,044 人（前年比 117 人・6.1%増）と増加し、生活保護費支出額は 2 億 2,135 万円（前年比 1,046 万円・5.0%増）と増加しました。

11 衛 生 (P53～75)

《検診》 (P53～61)

平成 29 年度の特定健診の受診者は 3,155 人、39 歳以下の基本健康検査の受診者は 306 人、後期高齢者健康検査の受診者は 1,568 人、生活保護基本健康検査の受診者は 10 人でした。各種検診の受診者は、肺がん検診 5,182 人（前年比 222 人・4.1%減）と最も多く、続いて大腸がん検診 4,120 人（前年比 3 人・0.1%減）、胃がん検診 2,468 人（前年比 27 人・1.1%減）、乳がん検診 1,318 人（前年比 15 人・1.2%増）の順となっています。

《死因別死亡》 (P62・63)

死因別の死亡の状況をみると、死亡数 489 人のうち、悪性新生物 130 人、老衰 67 人、心疾患 60 人となっています。平成 29 年は老衰や不慮の事故が増加し、悪性新生物や肺炎が減少しました。

《ごみ回収量》 (P73・74)

平成 29 年度のごみの回収量は 12,773 t で、前年に比べ 78 t（0.6%）減少しました。内訳を見ると、資源ごみ 2,658 t、燃えるごみ 9,589 t、燃えないごみ 363 t、粗大ごみ 163 t となっています。

12 教育・文化 (P76～89)

《児童生徒数》 (P76～79)

平成 30 年 5 月 1 日の児童生徒数は、

幼稚園は 2 校、9 学級、194 人で前年に比べ 4 人の増加となりました。

認定こども園は 1 校、7 学級、175 人で前年に比べ 4 人の増加となりました。

小学校は 8 校、106 学級、1,894 人で前年に比べ 6 人の減少となりました。

中学校は 4 校、41 学級、968 人で前年に比べ 63 人の減少となりました。

特別支援学校は 1 校、19 学級、55 人で前年に比べ 6 人の増加となりました。

高等学校は 2 校、16 学級、511 人で前年に比べ 32 人の減少となりました。

《卒業後の進路》 (P81～83)

平成 30 年の卒業後の状況を見ると、中学校卒業者の進学者数は 351 人で進学率は 99.7%となっています。市内高等学校卒業者の大学・短大への進学者数は 37 人で、大学・短大への進学率は 27.4%となりました。

《公共施設の利用》 (P84～87)

平成 29 年度の公共施設の利用者数は、体育施設で 17 万 9,038 人、勤労者家庭支援施設で 3 万 5,303 人、公民館で 11 万 5,237 人、文化ホールで 6 万 5,596 人、ネーブルみつけの来場者数は 46 万 4,563 人でした。図書館の蔵書貸出冊数は 28 万 186 冊で市民一人当たり 7.03 冊となりました。

13 市民経済計算 (P90～92)

平成 28 年度の市内総生産は 1,210 億 3,000 万円でした。一人当たり所得は 295 万円となっています。国民所得と比較すると 95.7%、県民所得とは 104.5%となっています。

14 治安・災害 (P93～100)

《火災》 (P93・94)

平成 30 年の火災件数は 16 件（前年比 7 件増）で、損害総額は 2,077 万円、建物焼損面積 417.10 ㎡、死者 1 人（前年比同数）、負傷者は 1 人（前年比 1 件増）でした。

《救急》 (P95)

平成 30 年の救急の出動状況は、1,696 件（前年比 129 件増）で増加しました。搬送人員数も 1,654 人（前年比 130 人増）で増加しました。

《交通事故》 (P96～98)

平成 30 年の交通事故発生状況をみると、75 件（前年比 20 件減）で減少しました。死者数は 1 人（前年比 2 件減）でした。事故原因別発生件数をみると、前方不注意 22 件、安全不確認 20 件の順になっています。

《犯罪》 (P99・100)

平成 30 年の見附警察署管内の刑事犯罪等発生件数をみると、発生件数 172 件（前年比 30 件減）、検挙件数 82 件（前年比 2 件減）、検挙人員 66 人（前年比 3 人減）でした。発生件数の 61.6%が窃盗犯となっています。